

# autocult

## White Gilmore Streamline Tank Truck (米国, 1935)

トラック

Scale 1/43

### #11012

available

### 06/2020

Limited edition 333 Stk.



## ガソリンスタンドでの完成形

1930年代に、多くのアメリカ企業が特別に設計されたトラックで自社のイメージを一新しなければならないと考えました。さらに、これらのトラックはかなりの注目と関心を集めました。報道機関は、ユニークで美しいトラックを喜んで報道し、一般の人たちにもトラックは好印象を与えました。

自社の保有車両を近代化して交換することにした会社のなかに「ギルモアオイルカンパニー」がありました。1903年に設立され、約3,500か所のガソリンスタンドを所有している同社は、米国の西海岸で有名でした。1935年頃、ガソリンスタンドへの燃料供給に使用されていた従来の燃料タンクトラックをより高価なトラックに取り替えたいという要望が起こり、48歳の会社所有者であるアル ベル ギルモアは、ボディメーカーの「アドバンスオートボディワークス」に連絡しました。

デザイナーのウェリントン エベレット ミラーが新しいボディを作成し、Cab-Over-Engine設計、略してCOEが採用され、運転室は前輪車軸と、エンジンの上に配置されました。この設計の利点は、客室が大きくなり、4人の乗客が乗れるスペースが確保できることでした。全体的に丸みを帯びたデザインは、特徴的なフロントフェンダーや燃料タンクを融合し、クリーンなシルエットは丸い後部のデザインも丸みを帯びた形で締めくくられています。注目に値するのは、ルーフの涙滴形の上部構造であり、燃料の注入口を微妙に覆い、トラックの空力学的流線形状に完全にフィットしました。同様に、デザインの空力学的コンセプトを損なわないため、車の後部ツインアクスルがほぼ覆われました、それにより、デザインに特定の「堅固と強さ」が加わったと、雑誌の記事に書かれました。

**AutoCult GmbH**  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de